

せとうち発見の道企画展

「竹田喜之助と瀬戸内市の人形劇」

2021年10月1日（金）～11月28日（日）

瀬戸内市民図書館

今年は11月に「喜之助人形劇フェスタ2021」が開催されます。30年以上続けられた人形劇のイベントは、竹田喜之助（たけだ・きのすけ）という世界的な人形師を生んだ瀬戸内市の文化として定着しました。市内にはアマチュアの人形劇団がいくつも生まれ、活動を続けてきました。

◆喜之助フェスティバル・喜之助人形劇フェスタ

世界的な糸あやつり人形師である竹田喜之助が1979年に亡くなった後、喜之助の出身地である邑久町の人々と、喜之助の弟子にあたる劇団の関係者などが、喜之助の偉業を顕彰する人形劇のイベントを企画しました。

1988年、邑久町主催で第1回「喜之助フェスティバル」が開催され、その後、毎年夏に行われるようになりました。

2009年からは、市民の有志で構成された「市民実行委員会」が主催するようになり、現在ではイベント名を「喜之助人形劇フェスタ」と変えています。今年は通算で32回目となります。

喜之助人形劇フェスタは、瀬戸内市中央公民館を主会場に、例年であれば、瀬戸内市民図書館の「つどいのへや（喜之助シアター）」も会場となって開催されます（2021年は、図書館会場はありません）。プロ劇団やアマチュアの劇団などがさまざまな人形劇を上演します。

フェスティバル開催のたびに、入場券がわりのワッペンや、入場券番号のくじで当たる特製グッズなどがつくられ、フェスティバルを彩りました。また、邑久町の各種記念グッズなどにも喜之助人形や喜之助フェスティバルを題材にしたものが作られました。

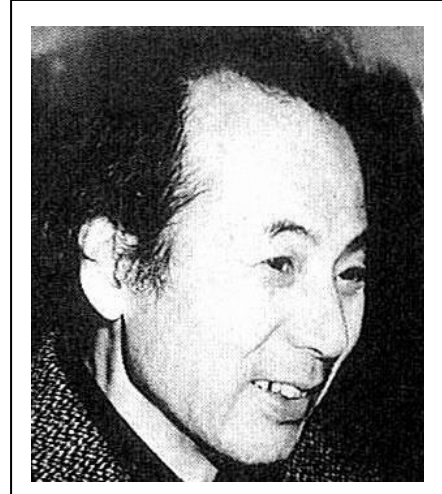


アマチュア人形劇団の上演風景

◆竹田喜之助（たけだ・きのすけ）

竹田喜之助は本名を岡本隆郎（おかもと・たかお）といい、大正 12 年（1923）、現在の瀬戸内市邑久町で生まれています。

東京帝国大学工学部航空工学科在籍中、結城孫太郎（後の竹田三之助）の糸あやつり人形公演に魅せられ、一座に入座しました。人形のデザインから製作、人形操作、脚本などまでこなし、多方面で才能を発揮しました。喜之助が製作した人形は、その美しさから「喜之助人形」として高く評価されましたが、喜之助は昭和 54 年（1979）に 56 歳で逝去しました。



【竹田喜之助関連年表】

- 1923 年 6 月 27 日、岡本隆郎（おかもと・たかお、のちの竹田喜之助）、岡山県邑久郡邑久村尾張（現在の瀬戸内市邑久町尾張）に生まれる
- 1950 年 東京大学第二工学部機械工学科卒業、結城孫太郎一座にはいる
芸名を結城系城三（ゆうき・しきぞう）とする
- 1955 年 竹田人形座となり、竹田喜之助と改名
- 1957 年 「雪ん子」が文部省芸術祭奨励賞を受賞
- 1959 年 「寿竹田三番叟」の首（かしら）一式が日本伝統工芸展に入選
- 1961 年 日本橋・白木屋で「喜之助人形展」開催
- 1970 年 大阪万博の住友童話館で「つる」を連日公演（1442 回）
- 1972 年・75 年・76 年、ヨーロッパ各国において公演
- 1977 年 喜之助の母校、邑久小学校で「橋弁慶」・「雪ん子」を公演
- 1979 年 8 月 31 日 稽古の後、バイクで帰宅途中、自宅付近で交通事故、
9 月 5 日 逝去（享年 56 歳）
- 1990 年 日本ウニマ（国際人形劇連盟日本センター）名誉会員となる
- 1991 年 邑久町名誉町民となる
- 1992 年 ウニマ（国際人形劇連盟）名誉会員となる

◆竹田人形座

結城孫太郎一座は、1955年、竹田人形座となりました。当時は、浄瑠璃や長唄に合わせて人形をあやつる「日高川」「塩原多助」「鈴ヶ森」などの古典ものを演じていました。1956年、竹田人形座は、東京都の無形文化財に認定されています。

喜之助は、伝統的な人形に改良を加え、兄弟子の扇之助（せんのすけ）とともに新しい独自の人形を生み出していきました。その後、竹田人形座が演じた人形劇は、「雪ん子」（1957年）の文部省芸術祭奨励賞受賞をはじめ、高い評価を得ていきます。テレビでも多くの作品を上演し、海外公演なども行い、世界にその名を知らしめました。

【竹田人形座の主な作品・制作年】

- 1955年 橋弁慶、少年太閤記（KRTV）、西遊記（KRTV）、他
- 1956年 操三番叟（KRTV）、桃太郎、竹取の翁、宝島（NTV）、他
- 1957年 雪ん子（芸術祭奨励賞）、他
- 1958年 かなでほんちロリン村（NHK）、壺坂靈験記（NHK）、他
- 1959年 ピエロが泣いた（NHK）、寿竹田三番叟、孫悟空（KRTV）、
- 1960年 カッパ天国黄桜 CM、宇宙船シリカ（NHK 連続人形劇）、他
- 1961年 ポポロン絵本（NHK）、双子の小熊（NHK）、他
- 1962年 一寸法師（NHK）、おやゆび姫（NHK）、他
- 1963年 銀河少年隊（NHK 連続人形劇、手塚治虫原案作品）、他
- 1966年 ちいさい魔女（NHK）、鶴の笛（芸術祭奨励賞）、他
- 1967年 白雪姫（NHK）、ダット君（NHK）、黒姫ものがたり（NHK）、他
- 1968年 ゆかいなドロボーたち、明治はるあき（五所平之助監督作品）、他
- 1969年 宇宙都市008（NHK 連続人形劇）
- 1970年 つる（大阪万博、市川崑監督作品）、ボンボちゃん（フジ TV）、他
- 1973年 プルル君（NHK 連続人形劇）、泣いた赤鬼、ばろっく、他
- 1974年 竜の子太郎（NHK）、百合若（NHK）、他
- 1975年 ぼっこうさん、他
- 1977年 わらべ唄（頭の皿は・お正月がござった）、他
- 1978年 ばろっく、ヘンゼルとグレーテル、他

※「KRTV」は後のTBSテレビ、「NTV」は日本テレビの略称（当時）

◆瀬戸内市の主なアマチュア人形劇団

★糸あやつり人形劇団 つきみ草★ 1997年結成

竹田喜之助の孫弟子として、瀬戸内市で結成から20年をこえる人形劇団です。

〔主な演目〕

お花じぞう、かぐや姫、古武弥四郎物語、リブシェ姫、ごんぎつね、フレンチカンカン、クワンクワン、たろぼうはじめてのおつかい、喜之助物語、美と真実の愛を求めて「詩人画家 竹久夢二」、アラジンと魔法のランプ

★糸あやつり人形劇団 びっくりばこ★ 2013年結成

糸あやつり人形劇の可能性を常に模索し、新たにアイデアを加えて、糸あやつりにできることに挑戦し続けています。

〔主な演目〕

与市（よいち）話、落語じゅげむ、びっくり大サーカス、岡山サンももたろう、福の神が御座った、びっくり合唱団、三びきのこぶた、こぶとりじいさん、ぶんぶくちゃがま

★子ども糸あやつり人形劇団 星の子きらり★ 2002年結成

瀬戸内市の子ども劇団として、小学校の枠をこえ、子どもたちが主体となって、糸あやつりの人形劇に取り組んでいます。※現在、活動休止中

〔主な演目〕

しゅくだい、ぼうさまになったカラス、なきむし茂次郎、備前長船刀かじ誕生ものがたり、あーちゃんとカースケ、ゆらゆら橋の上で、えがおとえがお、ともだち、クロとあっこちゃん、へっこきよめさま



「へっこきよめさま」の一場面

- 参考文献・資料
- ・『喜之助人形』（1998年、竹田喜之助顕彰会編集・発行）
 - ・「喜之助人形劇フェスタ」実行委員会ホームページ